

自然の香り

千葉の田舎町で畑や田んぼ、緑に囲まれ生まれ育った私にとっては、自然は身近な存在でした。そして、自然には眺めているだけで理由もなく心が和むような、人を癒す力があると私は思います。



本来、人間誰でも人工的な物より、本能的に自然の香りを愛しているのではないのでしょうか。市場原理主義の名のもとに競争社会、言い換えればストレス社会とも言われる現代。都市化が進むことにより、心を癒してくれるはずの自然が昔より少なくなっていると私は感じます。

そんな現在。みなさんのお忙しい日常の中で、植栽してある木々を見かけることがあれば是非、一度足を止めてその木々達を見上げてみてください。



そこには、サラサラと風に吹かれる葉の音や、心地よい木漏れ日枝で羽を休める小鳥達のさえずり、夏には力一杯鳴く蝉の声など様々な自然の香りがあります。

そんな自然の香りをみなさんに感じて頂けたら、少しでも心を休めて頂けたらそれは植木を生産している私達にとって、この上なく幸せなことです。

長文になりましたが、お付き合いくださってありがとうございました。また、どこかでお目にかかることを期待して筆を置きます。